

中央会 なら

CHUOKAI NARA

2016,9,10
No.627

■発行／奈良県中小企業団体中央会
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>
奈良まるしえ@
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>

目次 CONTENTS

トピックス

- 2016年版 中小企業白書の概要 ————— 1
2016年版 中小企業白書 ————— 1
第1部 平成27年度（2015年度）の中小企業の動向 - 1
「奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会」並びに
「中小企業代表者交流会」の開催について ————— 1
第2部 中小企業の稼ぐ力 ————— 2

調査報告

- 景況情報 ————— 3

中央会ニュース・組合ニュース

- 奈良県中央会の雇用・人材確保
支援プロジェクト事業紹介 ————— 4
中小企業組合検定試験のご案内 ————— 5

お知らせ

- 奈良県知事・奈良県教育長奈良県労働局より
雇用関係の要請を受ける。 ————— 6
奈良県中央会パソコン研修のご案内（桜井会場） ————— 6
経営力向上計画の申請書記載フォーマットについて ————— 6
第9回ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度
（グッドサポート）募集のお知らせ ————— 6
ビジコン奈良2017 開催のお知らせ ————— 7
平成28年度（第67回）全国労働衛生週間について ————— 7
中小企業の再生を応援します！！
奈良県中小企業再生支援協議会 ————— 7
人事労務管理セミナーのご案内 ————— 8

No.627

2016
Sep.

9
月



表紙写真提供者：

奈良県緑化土木協同組合

理事長 野島 幸雄 氏

八重のムクゲの花（八重木槿）

花びらは白と薄桃色で、穏やかな八重の花を咲かせます。

中国・インド原産で奈良時代に渡来したと言われています。

トピックス

2016年版 中小企業白書の概要

中小企業白書は、中小企業基本法に基づく年次報告書で、今回が53回目であり、2016年版では収益や課題を分析したうえで、中小企業の稼ぐ力に着目し、生産性向上のためのIT（情報技術）活用、売り上げ拡大のための海外展開、リスクマネジメントについて取り上げている。

2016年版
中小企業白書

第1部

平成27年度（2015年度）
の中小企業の動向

■我が国経済の動向／中小企業の動向、生産性分析

企業収益の拡大や雇用環境の改善等の持ち直しの動きを示した。

14年に入ってからは、消費税率引き上げによる駆け込み需要と反動減により大きく変動したものの、14年末には持ち直しの動きを見せ、15年に入っても景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかし、設備投資や個人消費等の支出面の回復には遅れがみられる。15年に入ってからの実質GDP（国内総生産）成長率の動きをみると、1―3月期は前期比プラ

ス1・1%と比較的高いプラス成長となったが、4―6月期はマイナス0・1%と小幅なマイナス成長、7―9月期はプラス0・3%と再びプラス成長となり、10―12月期にはマイナス0・3%とまたマイナス成長となった。年間では、プラス0・5%とプラス成長であった。

需要項目別にみると、個人消費は、雇用・所得環境の改善傾向が続く下で、15年1―3月期には持ち直しの兆しがみられていたが、4―6月期にはマイナスとなった。7―9月期には再びプラスとなったものの、10―12月期はまたマイナスとなっており、一進一退での推移で力強さを欠いている。また、設備投資は、企業収益の改善が続いているものの、15年4―6月期は小幅マイナス、7―9月期、10―12月期は小幅プラスとなるほど、おおむね横ばいで推移している。

このように、実質GDPは年間でプラスとなっており、景気は緩やかな回復基調にあるものの、個人消費・設備投資等の支出面での改善が遅れている。

中小企業の状況は、足下では業況判断D-の動きに弱さも見られるものの、経常利益は過去最高水

準に達し、倒産件数は25年ぶりの低水準にあるなど、改善傾向にある。しかしながら、経常利益の増加は、人件費や原油・原材料費等の低下によるところが大きく、売上げの拡大を伴っていない。そのため、設備投資額はリーマン・ショック前の水準に達しておらず、設備の老朽化が進み、また人手不足は深刻化してきている。中小企業が過去最高の経常利益を上げている今、生産年齢人口の減少を背景とした人手不足、設備の老朽化といった課題に向き合い、「稼ぐ力」を強化することが重要である。

中小企業の生産性について業種別にさまざまな指標を確認した結果、扱っている商品・サービスの性質の違いや、資本装備率の差が生産性を表す指標に影響を与えていることが明らかになった。生産性の議論を行う際には、こうした業種ごとの性質の違いを前提とする必要があることが改めて確認された。

また、中小企業と大企業の比較の際、平均を見ると全ての業種において中小企業の労働生産性は大企業を下回っていたが、業種別に分布を確認したところ同業大企業の平均を上回る中小企業が一定層

「奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会」並びに「中小企業代表者交流会」の開催について

■開催日時：平成28年11月2日(水) 15:00～18:30 ■開催場所：ホテル日航奈良

■参加者：県内中小企業代表者等 300名程度

1. 奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会 (15:00～15:30)
2. 中小企業代表者等交流会

第一部 講演会 (15:50～17:00)

第二部 交流会 (17:10～18:30)

株式会社商工組合中央金庫 調査部 部長 真船 実 氏

トピックス

(1〜3割)存在していた。こうした労働生産性の高い中小企業の特徴を分析すると、大企業よりも生産性の低い同業中小企業と比べて設備投資額や資本装備率が高くなっていった。生活関連サービス業のように、他業種と比べて資本装備率が低い業種においても、積極的に設備投資を行い、高い労働生産性を有している中小企業も存在していることが明らかになった。

生産性の議論を行う際、大企業への集約化という議論になる場合も多いが、大企業を上回る生産性を持つ中小企業の存在や、中小企業が雇用の約7割を占める現状に鑑みて、生産性の高い中小企業をいかに増やすかという点も注目されるべきである。

労働供給の制約が強まる中でも、高い収益力を維持している中小企業は多数存在する。このような「稼ぐ力」のある中小企業の層をさらに厚くすることによって、我が国全体での付加価値額向上につなげていくことが重要である。

第2部 中小企業の稼ぐ力

■ITの利活用

我が国経済の中長期的構造として、労働力不足という供給制約下で、稼ぐ力を強化していく手段として、ITの利活用が考えられる。IT技術の進歩は著しく、企業の

経営資源として欠かせないものになっており、その活用方法によっては企業の稼ぐ力が大きく左右される可能性がある。さまざまな課題を抱えているためにITを導入できていない企業や、IT投資を行っても期待した効果を得られていない企業もいるが、そのような中小企業も高収益企業の取り組みにならない、IT投資の成功のポイントを把握し、多様なIT人材を活用しながらIT投資を行うことで、自社の業績を向上させることができる。少子高齢化に伴う我が国の人口減少により、今後人手不足がますます加速していくと考えられる中、中小企業においても今後ITを導入することによって合理化・省力化を行っていくのみならず、稼ぐ力を強化していくことが期待される。

■海外需要の取り込み

中小企業は、ノウハウや人材不足等、海外展開を行う上でのさまざまな課題や制約を抱えている。しかし、我が国の人口が減少し内需が縮小する中でも、TPP（環太平洋パートナーシップ）協定、訪日外国人旅行者の増加等を背景に、製造業のみならず、小売業やサービス業にとっても、海外展開投資に取り組み、外需を獲得できる機会はますます増加すると考えられる。そのような追い風の中で、

我が国の中小企業が、先行する好事例も参考に、戦略を立てて積極的に海外展開投資を行っていくことで、稼ぐ力を強化し、海外展開で得られた利益を次の成長投資へと回す、という好循環が生まれることが期待される。

■稼ぐ力を支えるリスクマネジメント

中小企業、特に個人情報の取扱件数が少ない事業者では情報セキュリティリスクの影響に対する認識が低く、セキュリティ対策が遅れていることが明らかとなった。ITの利活用を進めていく上で

は、情報セキュリティ対策を進めることは避けて通れない経営課題である。そのことを経営者が認識し、強いリーダーシップによって組織として対策を進めることが必要であると考えられる。しかしながら、ノウハウや経営資源の不足が情報セキュリティ対策を進める上での課題と感じている企業が多いことから、こうした企業も外部リソースや支援機関の支援策を有効に活用していくことで、情報セキュリティ対策を進め、ITの利活用と併せて、企業の強みとしていくことが期待される。

■成長を支える金融

中小企業の成長投資に向けて、中小企業は金融機関への適切な情報開示を行い、金融機関は事業性

を評価した融資等のために、さらに関係機関との連携の強化を図ることで、中小企業の成長投資に向けた資金供給の可能性が広がる。中小企業の成長を支える、金融機関を含む支援機関が相互連携を図りながら支援を行うことで、中小企業があらためて成長に向けて舵を切り、稼ぐ力を向上させることが期待される。

■稼ぐ力を決定づける経営力

「稼げる企業」全てが投資に対する意欲が高いわけではないものの、成長意欲が高い企業ほど、投資に対する意欲が高い。加えて、我が国には「稼げる企業」に成長する潜在的成長可能性の高い企業が多数存在する。今後、このような潜在的成長可能性の高い企業が成長していくためには、市場の動向や自社の優位性を見極めた上で、経営者が成長に向けた理念を示し、金融機関等外部専門家とも連携しながら、組織が一体となって成長投資を進め、リスクや、計画的な事業承継へ備え、稼ぐ力を強化していくことが重要である。

調査報告

☀️▶増加・上昇・好転 ☂️▶減少・悪化・低下
 ☁️▶不変

県内景況情報

7月（情報連絡員より）

前年同月比

業	業の景況	売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	操業度	人員
製	食料品	☂️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維・同製品	☁️	☁️	☁️	☂️	☂️	☂️	☂️	☂️
	木材・木製品	☁️	☀️	☁️	☁️	☂️	☁️	☁️	☁️
造	出版・刷	☂️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️	☁️
	化学・△	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石製品	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️	☁️	☂️	☂️
業	一般機器	☂️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️	☂️
	その他	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️
非製業	卸売業	☂️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️
	小売業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	サービス	☂️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	建設業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
運輸業	☂️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️	

■【食料品】
 素 麵…7月末日でお中元商戦もほぼ終了した。本年は、5月下旬から6月上旬までは天候に恵まれ順調な出荷状況であったが、6月中旬以降ギフト商品は不振になった。最終的には、計画生産の影響もあり、売上は減少する見込みである。

■【木材・木製品】
 材…荷動きが悪く低調である。物件の仕事・公共の仕事がある位で、住宅部材の仕事が減っている。

■【印刷】
 印…刷…昨年度が良かったため、売上は減少になっているが例年よりは良い。

■【化学ゴム】
 プラスチック…夏場は多少閑散期である。概ね例年通りで推移している。

■【窯業・土石製品】
 生コン…北部都市部を中心に前年度

■【卸売業】
 青 果…7月度は、野菜類は下旬や

■【その他】
 毛皮革…毛皮なめし加工は、オークションにおける毛皮原皮の単価が一昨年と比較して1/3程度になっている影響もあり、国内商社が原皮を購入した模様。毛皮縫製品加工は、アパレル業界に対して今年初めにサンプルを提示していたが、注文はまだ入っていない状況である。鹿皮は、原皮価格の高騰が止まらない状況の中で、経営を圧迫している状況が非常に厳しい。

■【一般機器】
 機 械…アジアを中心とする世界経済の減速により、海外向けは受注量が減少。

■【小売業】
 石 油…今夏は昨年よりもガソリン価格に割安感がある市況形成のため、需要が高まると期待したいところ。

■【建設業】
 建 築…売上高は、前年同月に比べ減少。特に、雇用人数の減少がここに来て目立つ様になっている。新築住宅・リフォーム工事においても受注件数・工事高が減少傾向にある。結果、収益にも影響、先行き不安から雇用人数の調整へと動きが出始めている。

■【運輸業】
 軽貨物運送…チャーターは、受注件数は90・1%と多少上向きとなり、中距離配送の伸長により、売上は何とか前年実績を確保できた模様。建築関連・機械関連は、少し上向きの感じである。

■【サービス業】
 写 真…学期末・夏休み行事で多忙中であるが、業績上昇には中々繋がらない様子。

■【建設業】
 旅 館・ホテル…昨年ふるさと割（6/19～7/31宿泊最大50%オフ）があったが今年はなく、逆に九州ふっこう割（7月～9月・最大50～70%オフ）が九州に設定された影響もあり邦人客が減少。インバウンドはネット予約による個人客は増加したが、グループ客が減少、インバウンド全体では前年同月に対して減少。

■【建設業】
 建 築…売上高は、前年同月に比べ減少。特に、雇用人数の減少がここに来て目立つ様になっている。新築住宅・リフォーム工事においても受注件数・工事高が減少傾向にある。結果、収益にも影響、先行き不安から雇用人数の調整へと動きが出始めている。

■【建設業】
 板 金…前月は、例年の如く梅雨期で雨の日が多く、稼働日数が激減した。板金材料の荷動きも鈍化した。経営状態は益々厳しくなっている。

■【卸売業】
 卸 売…従事者の多くが高齢化しており、同じく配置先・得意先も高齢傾向にある。地方では、過疎化が大きな要因を締め、業界全体の得意軒数減少を招いている。一方、若年従事者層は二極化し、好調と不調の差が益々顕著に現れてきた。「置き業」「配置業」のコーナーは長年ストッブしたまま、配置業の存在自体、一般消費者の意識から薄れている模様。

■【サービス業】
 写 真…学期末・夏休み行事で多忙中であるが、業績上昇には中々繋がらない様子。

■【建設業】
 旅 館・ホテル…昨年ふるさと割（6/19～7/31宿泊最大50%オフ）があったが今年はなく、逆に九州ふっこう割（7月～9月・最大50～70%オフ）が九州に設定された影響もあり邦人客が減少。インバウンドはネット予約による個人客は増加したが、グループ客が減少、インバウンド全体では前年同月に対して減少。

■【建設業】
 建 築…売上高は、前年同月に比べ減少。特に、雇用人数の減少がここに来て目立つ様になっている。新築住宅・リフォーム工事においても受注件数・工事高が減少傾向にある。結果、収益にも影響、先行き不安から雇用人数の調整へと動きが出始めている。

■【建設業】
 板 金…前月は、例年の如く梅雨期で雨の日が多く、稼働日数が激減した。板金材料の荷動きも鈍化した。経営状態は益々厳しくなっている。

■【建設業】
 建 築…売上高は、前年同月に比べ減少。特に、雇用人数の減少がここに来て目立つ様になっている。新築住宅・リフォーム工事においても受注件数・工事高が減少傾向にある。結果、収益にも影響、先行き不安から雇用人数の調整へと動きが出始めている。

中央会ニュース・組合ニュース

奈良県中央会の雇用・人材確保支援プロジェクト事業紹介

日本経済は回復傾向の兆しを見せるものの、雇用情勢に関してはまだまだ厳しい状況が続いています。

奈良県中小企業団体中央会では、このような厳しい状況を踏まえ、地域の関係機関と連携して中小企業人材確保のための求人開拓、学生から高齢者まで幅広い求職者に対するきめ細かい就職支援などを以下2事業を活用して実施しています。

○地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業（近畿経済産業局委託事業）

○一体的実施事業（奈良労働局委託事業）

①奈良県企業合同説明会

本説明会は、採用意欲はあるものの、人材確保が困難である地域中小企業と若手人材のマッチングを目的として開催。その第1回開催として平成28年8月10日、既卒者、中途求職者、平成29年3月大学等卒業予定者を対象とした企業合同説明会を奈良県産業会館（大和高田市）にて開催しました。

企業合同説明会には、製造業、小売業、サービス業、建設業、介護等の27社が参加し、求職者120名が来場しました。また同時開催の求職者相談会では、キャリアコンサルタント等による面接の受け方や履歴書

の書き方、就職に関する悩みの相談対応、奈良県無料職業紹介を実施しました。



②奈良県企業魅力発信インタビュー＆交流会

学生や若者が、本事業を通じて中小企業が持つ事業の魅力を理解し、大手企業だけではなく、地域企業に対しても興味の範囲を拡大させること、さらにその魅力を幅広い学生や求職者に拡散させることを目的とした「課題解決型インタビュー」を実施します。

第1弾として、株式会社一ノ坪製作所に奈良学園大学学生5名がインタビューを実施しました。5日間の中で、現場業務体験、また社長や従業員に対しての取材を通じて記事の作成を行いました。



③奈良県企業訪問交流会

学生や若者が奈良県地場産業の魅力発信のために企業を訪問しながら相互理解につなげる交流会を開催します。さらにその魅力を幅広い学生や求職者に拡散させるためのコンテンツ作成や各種イベントにおいてのプレゼンによる発信を行います。

第1弾として、平成28年8月24日、25日に繊維業界（丸山繊維産業株式会社、西垣靴下株式会社、株式会社キタイ）、製菓業界（大峰堂薬品工業株式会社、株式会社三光丸、至誠堂製菓株式会社）に奈良女子大学5名の学生が訪問取材を実施しました。



中央会ニュース・組合ニュース

参加学生からは、「奈良県地場産業には魅力的な企業がたくさんあることが理解できた。その魅力をたくさんの方に知ってもらえるような記事作りをしたい」などの声をいただくことができました。



○今後の実施予定事業

■奈良県企業合同説明会

開催日…平成28年11月17日(木)
 時間…12時00分～17時00分
 会場…なら100年会館
 住所…奈良市三条宮前町7番地1号

職者

対象…平成29年3月大学等卒業
 予定者、既卒者、一般求

■奈良県企業職場定着コンサルティング

従業員定着に係る「職場環境の改善」や「人材活用手法」等の課題が

ある企業向けに希望に応じて社会保険労務士や中小企業診断士を派遣し個別コンサルティングを実施します。本事業を活用した「従業員定着セミナー」の開催も承ります。

実施期間…平成28年9月～平成29年2月

実施回数…先着10社

■奈良県企業定着研修会

奈良県企業に入社した入社後3年以内の若手社員を対象に、定着のための研修会を実施。実施にあたり若手社員の意識啓発を促すプログラムや、企業へ持ち帰り可能なワークを取り入れる。主なプログラムとして「キャリアデザイン」「自社の魅力について再認識する」「自社の課題について考える」等、企業や自身の役割を背景において「考える」プログラムを取り入れ、社内でのキャリアアップ形成、帰属意識の構築を目指す。また参加者本人だけでなく、その上司や教育担当者にも意識変容を促す仕立て(管理者研修)も取り入れ、研修効果の向上を図る。

開催日…平成28年10月25日(火)

11月1日(火)
 18日(金)

(若手従業員研修)

平成28年10月26日(水)

11月30日(水)
 12月7日(水)

(管理者研修)

時間…各回10:00～16:00

(休憩1時間)(若手従業員研修)

各回13:00～17:00

(管理者研修)

会場…奈良県文化会館

住所…奈良市登大路町6-12

対象…入社3年以内の若手従業員及びその上司(又は教育担当者)

育担当者)

※若手従業員と管理者(上司・教育担当者)は必ずセットで申し込みをお願いします。

■雇用・人材確保支援プロジェクト登録企業募集中!!

本プロジェクトの実施に伴い、奈良県企業の魅力発信スペースとしてWEBサイトを開設しております。登録については次のホームページアドレスからよろしくお願ひします。また、登録企業様には本事業支援イベントの案内をさせていただきます。

登録申込に関してはホームページをご確認下さい。

<http://www.chuokai-nara.or.jp/jigyoto1zenkoku/index.html>

<http://www.chuokai-nara.or.jp/jigyoto1zenkoku/index.html>

■お問い合わせ先

奈良県中小企業団体中央会

(雇用・人材確保支援)

プロジェクト事業)

TEL: 〇七四二二二二二〇〇

FAX: 〇七四二二二六〇二二五

中小企業組合検定試験(平成28年度)ご案内

■試験科目

組合会計/組合制度/組合運営
 一部の科目について合格した場合は、その後3年間はその科目の受験が免除されます。

■試験日

平成28年12月4日(日)
 ※詳しくは奈良県中央会にお問い合わせ下さい。
 TEL: 0742-22-3200

■受験料

5,000円(一部科目免除者は3,000円)

■受験申込

願書に受験料を添えて、奈良県中央会へお申し込み下さい。

■願書受付期間

平成28年9月1日(木)～10月14日(金)

お知らせ

**奈良県知事・奈良県教育長
奈良県労働局より
雇用関係の要請を受ける。**

奈良県の新規高等学校卒業予定者の就職希望生徒数は1,386人に上りますが、七月末現在、県内ハローワークで受理された求人数は1,529人と求人倍率は1.10倍と前年を0.03ポイント上回る状況ですが、一部の生徒は就職活動の長期化や就職が決定しないまま卒業を迎える事も懸念されています。

さらに、若者の早期離職も長期にわたる大きな課題となっています。また、採用選考時に家族や住宅環境について質問する事例、合理的・客観的に必要性が認められない健康診断を実施するなど、就職差別につながる恐れのある事象が後を絶たない状況にあります。



そのため、応募者の適正と能力に基づく公正な採用選考が行われ、奈良県の今後の産業及び社会を担う新規高等学校卒業の積極的な採用、育成、職場定着の促進と、若者の雇用・育成にあたっては、「若者雇用促進法」に基づく措置等を講ずることの要請を受けました。

これを受けて組合（企業）に上記に関する配慮を図られたい旨のお願いをいたしました。

**奈良県中央会・パソコン研修
のご案内（桜井会場）**

デジカメ・携帯画像の活用
デジカメカメラが普及していますが、せっかく撮った写真が保存されず、そのまま眠っている方も多いのではないのでしょうか。

パソコンを使って、デジカメ画像や携帯の画像をもっと有効活用しませんか？

- ①パソコン画面の背景にして飾ろう
- ②ワードやエクセルで写真入りカレンダーを作ろう！
- ③来年の年賀状に自信作の一枚を
- ④メールで友人に写真をプレゼント
- ⑤スライドショーで思い出アルバムなど

日時：平成28年11月16日（水）、
18日（金）、22日（火）、
25日（金） 18時30分～
21時30分

会場：パソコン教室「OALROOM
ビギン桜井」本校研修室

奈良県桜井市桜井241-1
受講料：2,000円（4日間）
定員：20名（先着順、定員に成り次第締め切ります）
対象：パソコンの基本操作（マウス操作、文字入力）ができる方。

■お問い合わせ先
奈良県中小企業団体中央会
担当 小林

TEL：〇七四二二二二二二〇〇
FAX：〇七四二二二二二〇二五
※駐車場はございませんので、公共交通機関又は有料駐車場をご利用下さい。

※受講者数が少数の場合、開催できない場合があります。ご了承下さい。

**経営力向上計画の申請書
記載フォーマットについて**

「経営力向上計画」を策定し、認定を受けた事業所は様々な支援措置を受けることができる「中小企業等経営強化法」が平成28年7月1日より施行されました。

現在、近畿経済産業局では申請に当たっての推奨様式をHPに掲載しております。

本様式を利用頂けましたら審査から認定までの期間の短縮につながるなどのメリットがあります。

なお、本様式は経済産業省所管の事業分野の方が近畿経済産業局に申請する際にご利用頂けるものです。

で、全ての計画申請に利用できるものではありませんのでご注意ください。

■問い合わせ先
近畿経済産業局
産業部創業・経営支援課
TEL：〇六六九六六六〇三六

**第9回ちゅうしん地域
中小企業振興助成金制度
（グッドサポート）
募集のお知らせ**

奈良中央信用金庫（理事長高田知彦）では、昨年引き続き「ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度（愛称グッドサポート）」の募集を平成28年9月～11月に行います。

概要は以下の通りとなっております。

○応募資格

奈良県内に事業の本拠地を有する中小企業または個人事業者及び県内中小企業で組成された団体、グループ。起業、新技術、新分野への進出について、自ら実施しようとする具体的計画を持っている方。

（企業の場合は信用金庫法第7条に定める会員資格を有する中小企業）

※但し、直近過去2回（第7回、第8回）において助成対象となった企業の応募は除く。

○助成対象
起業、新規事業、（新分野への

お知らせ

進出)、新技術で奈良県の産業経済の健全な発展と県内経済活性化に寄与するもの。原則として2年以内に企業化、事業化、商品化の実現可能性のあるもの。

○助成金額

- ① 1事業者200万円以内。
- ② 1事業につき費用の2分の1以下。

*いずれかの少ない方の金額を交付致します。

○締切

平成28年11月30日(水)まで(当日消印有効)

○問い合わせ先・申込みは

奈良中央信用金庫ちゅうしん地域
中小企業振興助成金 係
TEL: 〇七四四-三三-三三三四
http://www.narachuo -
shinkinbank.co.jp

ビジコン奈良2017 開催のお知らせ

奈良県では、「奈良から 創造へ 飛翔〜夢かなえ! 新起業家時代」をテーマとして、起業促進活動の更なる前進を図るため「ビジコン奈良2017」を開催します。エントリー募集もしていますのでご案内致します。

■募集期間: 2016年10月31日(月) 17時必着

※Under 25部門は11月30日(水) 17時必着

●募集部門

ベンチャー部門・創業済(起業して5年以内)のビジネスプランを競います。

まほろば部門・創業・起業前のビジネスプランを競います。

Under 22部門・高校生、大学生、大学院生、及び専門学校生の方がビジネスプランを競います。

●決勝大会: 平成29年2月25日(土) 13:00~17:30(予定)

東大寺総合文化センター金鐘ホール

■問い合わせ先

ビジコン奈良2017運営事務局
〒630-08225 奈良市西御門町2 西御門服部ビル
TEL: 〇七四二-八五-二〇〇五
E-mail: nara-bizicon@tohmat-su.co.jp

平成28年度(第67回) 全国労働衛生週間について

厚生労働省では、国民の労働衛生意識の高揚及び産業界における自主的な労働衛生活動の促進を図るため、昭和25年以来全国労働衛生週間を主催してきました。

本年度も、「健康職場 つくるまもるは みんなが主役」のスローガンのもとに、平成28年10月1日から10月7日までを本週間、9月1日から9月30日までを準備期間として、全国一斉に積極的な活動を行います。

中小企業の再生を応援します!!

再生支援協議会とは...

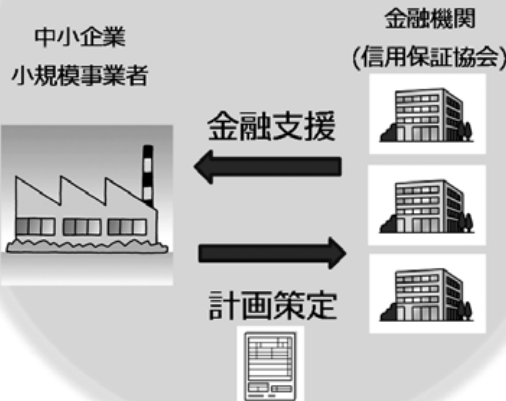
公的な支援機関
●地域の中小企業を対象に、再生に向けた取り組みを応援する「公的な支援機関」として全国47都道府県に設置されています。
●奈良県は奈良商工会議所内に設置されています。

対象となる中小企業

事例
例えば次の様な状況にある、再生意欲を持つ中小企業
●借入金の返済負担で資金繰りが悪化している
●事業の見直しや金融機関との調整が必要
●再生計画を策定する必要があるが、策定の仕方がわからない

再生支援協議会

役割: 計画策定支援と金融機関調整



ご相談の流れ

- まずはお気軽に電話を!! (事前予約制)
- お電話で事前にご予約を頂いたのち経験豊富な常駐専門家が無料でご相談に応じます。
 - 状況に応じて、外部の専門家等の活用も含めて、再生計画の策定を支援いたします。
 - 再生計画の策定後も、その実施状況について適時アドバイスを行い継続的に支援いたします。

奈良県中小企業再生支援協議会
(奈良市登大路町36-2 奈良商工会議所1F)

ご相談無料・秘密厳守
お気軽にご相談ください!
0742-26-6251

お知らせ

人事労務管理セミナーのご案内



メンタルヘルスマネジメントセミナー

～管理職に求められる職場のメンタルヘルス～

職場におけるメンタル不調者は依然として多く、一旦メンタル不調となると、本人や家族はもとより職場、企業にいろいろな問題やリスクが発生します。また、2015年12月からストレスチェックが義務化され、ますますメンタルヘルスへの対応が求められています。

「メンタル不調者が多く、なんとかメンタル不調を予防したい」、「職場におけるハラスメントをなくし、コミュニケーションや人間関係の良い職場、元気な職場づくりをしたい」などの悩みをお持ちの方はたくさんいらっしゃいます。

今回の人事労務管理セミナーでは、管理職の皆様はメンタルヘルスの理解を深めていただき、予防の大切さ、職場管理上の留意点、予防のための良好なコミュニケーション等について学びます。

開催日時 平成28年11月9日（水）13:30～16:00（13:00開場）

開催会場 ホテルリガーレ春日野 2階「畝傍の間」
奈良市法蓮町757-2 ※駐車場完備

講師 原田芳信氏（産業雇用安定センター インストラクター）

受講料 7,000円（消費税込）

定員 75名

お申込み 公益財団法人 産業雇用安定センター奈良事務所 ☎0742-24-2015
定員になり次第締め切りますので、お早めにお申込みください。

主催／公益財団法人 産業雇用安定センター奈良事務所
後援／一般社団法人 奈良経済産業協会

中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。

取引先の突然の倒産!まさかのときの
資金調達先は準備していますか?

経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

売掛金が回収できなくなった。
資金ショートで連鎖倒産してしまう...



掛金は
損金もしくは
必要経費に
算入できます

1 「取引先の倒産」と「商取引の
事実」の確認で迅速に貸付実行。

回収困難となった売掛金(被害額)
相当の資金を調達できます。
(最高8,000万円まで)

2

当面の資金繰りに
役立ち、自社と社
員を守れます。

自社のリスク
マネジメントの
ひとつとして
お考えください。



経営者ご自身の「現役引退後の生活
資金」のことをお考えですか?

小規模企業共済制度

年金だけでは不十分で、不安がある。
自分で積み増しするには、どんな
ものがあるのかな...



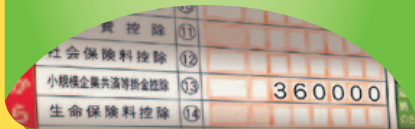
掛金は
全額所得
控除

1

将来、「廃業」「役員退任」
等が生じたときに共済金を
受け取れます。

2

現役引退後の安心した
生活設計が図れます。



★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、
約11万円の節税になります。(左図は確定申告書の記載例)

●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度の運営機関



中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人

中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

共済相談室 TEL 050-5541-7171

URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

経営セーフティ共済

検索

小規模企業共済

検索

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

皆さまの経営をサポートする取組みをご紹介します

平成28年度 休日・夜間 総合相談窓口のご案内

相談無料!

	開催日	
	休日	夜間
開催時間	9:00 ~ 17:00 <small>※休日相談窓口は、原則第3日曜日</small>	17:00 ~ 19:00 <small>※夜間相談窓口は、原則第2、第4木曜日</small>
28年4月	17日(日)	7日(木) 21日(木)
28年5月	15日(日)	12日(木) 26日(木)
28年6月	19日(日)	9日(木) 23日(木)
28年7月	17日(日)	7日(木) 21日(木)
28年8月	21日(日)	10日(水) 25日(木)
28年9月	18日(日)	8日(木) 21日(水)

相談内容	<ul style="list-style-type: none"> ・創業に関するご相談 (創業計画の作成方法) ・経営課題に関するご相談・金融相談 など 				
	開催場所	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>本店</td> <td>奈良市法蓮町163-2</td> </tr> <tr> <td>高田支店</td> <td>大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)</td> </tr> </tbody> </table>	本店	奈良市法蓮町163-2	高田支店
本店	奈良市法蓮町163-2				
高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)				

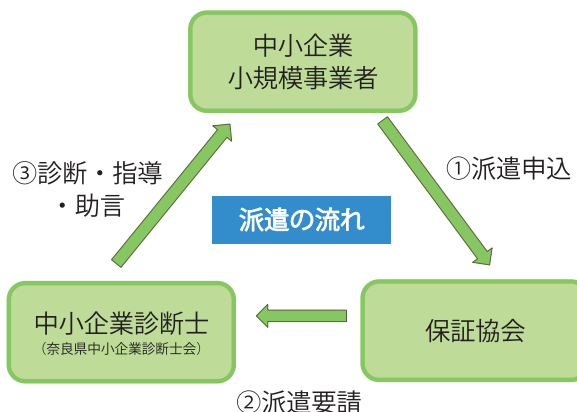
相談会は**事前申込制**とさせていただきます。
HPに掲載しております、「休日・夜間相談申込書」を
FAXにてご提出ください。

平成28年度 なら専門家派遣サポート事業について

当協会をご利用いただいている皆さまが抱える各種課題に対して、専門的な知識と経験を有する**中小企業診断士**を派遣し、課題解決を図ります。

※別途支援で改善が図れる場合など、ご相談の内容によっては、専門家派遣が認められない場合もあります。

**8回までの
派遣費用を当協会が全額負担
(利用者負担なし)**



【お問い合わせ先】

企画部 企画情報課 TEL : 0742-33-0548
FAX : 0742-33-6606

【ホームページ】

<http://www.nara-cgc.or.jp>



奈良県信用保証協会

検索